

「神との平和のために」
マタイによる福音書 27 章 45-56 節

2023.2.5

●アウトライン

1. 神の呪いを受けるために

- ・「わが神、わが神、なぜわたしをお見捨てになったのですか」
- ・神に見捨てられる滅びの死としての十字架
- ・神の怒りと呪いの下にある人間
- ・「キリストは、わたしたちのために呪いとなって…」(ガラテヤ 3:13)
- ・あなたが神に見捨てられないために

2. 神との平和のために

- ・「神殿の垂れ幕」が真っ二つに裂けた意味
- ・イエス・キリストの祭司職
- ・神との平和。それは、もはや私たちが神の怒りと呪いの下にはないということ。
- ・「わが神、わが神」と叫ぶときも

●聖書箇所

【詩編 22 編 2-3 節、旧約聖書 852 ページ】

「わたしの神よ、わたしの神よ／なぜわたしをお見捨てになるのか。なぜわたしを遠く離れ、救おうとせず／呻きも言葉も聞いてくださらないのか。わたしの神よ／昼は、呼び求めても答えてくださらない。夜も、黙ることをお許しにならない。」

【ガラテヤの信徒への手紙 3 章 13 節、新約聖書 345-346 ページ】

「キリストは、わたしたちのために呪いとなって、わたしたちを律法の呪いから贖い出してくださいました。『木にかけられた者は皆呪われている』と書いてあるからです。」

【ヘブライ人への手紙 10 章 19-20 節、新約聖書 413 ページ】

「それで、兄弟たち、わたしたちは、イエスの血によって聖所に入れると確信しています。イエスは、垂れ幕、つまり、御自分の肉を通して、新しい生きた道をわたしたちのために開いてくださったのです。」

【コリントの信徒への手紙二 5 章 18-21 節、新約聖書 331 ページ】

「これらはすべて神から出ることであって、神は、キリストを通してわたしたちを御自分と和解させ、また、和解のために奉仕する任務をわたしたちにお授けになりました。つまり、神はキリストによって世を御自分と和解させ、人々の罪の責任を問うことなく、和解の

言葉をわたしたちにゆだねられたのです。ですから、神がわたしたちを通して勧めておられるので、わたしたちはキリストの使者の務めを果たしています。キリストに代わってお願いします。神と和解させていただきなさい。罪と何のかかわりもない方を、神はわたしたちのために罪となさいました。わたしたちはその方によって神の義を得ることができたのです。」

●カテキズムの言葉（聖書の教えの要約）

【ウェストミンスター小教理問答】

問 19 人が墮落した状態の悲惨とは何ですか。

答 全人類は、墮落によって神との交わりを失い、今は神の怒りと呪いの下にあり、そのため、この世であらゆる悲惨と、死そのものと、永遠の地獄の罰を免れないものとされています。

●神殿の図